

# 一関市博物館 年間行事案内

2021.4 - 2022.3

## 特別展 芭蕉と真澄 - 磐井を旅した人々 -

元禄2年(1689)、奥の細道の旅の途中で、一関に2泊した松尾芭蕉。それから100年の時を経て当地でも俳人たちの活動が活発になりました。

天明6年(1786)、数ヶ月にわたり磐井地方を旅した歌人菅江真澄。彼は地元の人々と交流し、景色や伝承を日記に書き留めました。

芭蕉、真澄をはじめとする磐井を旅した人々の資料を展示し、彼らが何を感じ、人々がどのように旅人を受け入れ、地域の文化に昇華していったのかを紹介します。

会期 / 7月10日(土)～8月29日(日)

毎週月曜日休館(但し8月9日(月・休)は開館し、10日(火)が休館)  
7月10日(土)は無料でご覧いただけます。

### 関連行事

#### 【講演会】「おくのほそ道 - 一関・平泉 -」

- 日時 / 8月9日(月・休) 13:30～15:00
- 講師 / 梅津保一氏 (NPO法人 芭蕉翁おくのほそ道ネットワーク理事)
- 定員 / 50名 ●参加料 / 無料

#### 【館長講座②】「菅江真澄のみちのく憧憬 - 磐井の人々との交流 -」

詳細は内側をご覧ください。

#### 展示解説会 各40分程度、ただし状況により人数制限や短縮の可能性があります。

7月10日(土) 10:30～、7月11日(日) 10:30～、7月24日(土) 10:30～、  
7月25日(日) 15:00～、8月7日(土) 10:30～、8月8日(日) 15:00～、  
8月21日(土) 10:30～、8月22日(日) 15:00～

#### ツアー ① 芭蕉の足跡をたどろう - 平泉 -

- 期日 / 7月20日(火) 13:00～17:00
- 集合・解散 / 一関市博物館、市のバスで移動
- 定員 / 18名 (要申込・6月25日(金)から電話にて受付開始)
- 参加料 / 2,000円 (予定・入場料含む)

#### ② 真澄の足跡をたどろう - 大東・室根 -

- 期日 / 8月20日(金) 9:30～16:00
- 集合・解散 / 一関市博物館、市のバスで移動
- 定員 / 18名 (要申込・7月25日(日)から電話にて受付開始)
- 参加料 / 1,000円 (予定・昼食代含む)



松尾芭蕉像 遠藤定矩筆

### ■ 展覧会スケジュール

2021	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2022	1月	2月	3月	4月
		テーマ展1	江戸時代の世界地図 会期 / 4月29日(木・祝)～6月13日(日)							テーマ展2	幕末明治を支えた大槻三代 玄沢・磐溪・文彦 - 館蔵資料から - 会期 / 2022年1月15日(土)～3月6日(日)			
				特別展	芭蕉と真澄 - 磐井を旅した人々 - 会期 / 7月10日(土)～8月29日(日)									
							企画展	棟方志功展 会期 / 前期: 9月18日(土)～10月24日(日) 後期: 10月29日(金)～12月5日(日)						
								前期	後期				SPRING EXHIBITION	鳳凰、舞う。 会期 / 2022年3月19日(土)～4月10日(日)

# 企画展 棟方志功展

前期 9月18日(土)～10月24日(日)

後期 10月29日(金)～12月5日(日)

毎週月曜日休館(月曜が祝日の時は、翌日休館)

会期中「一閃のあゆみ」「舞草刀と刀剣(一部)」の展示はご覧になれません

無料 9月18日(土) 前期初日 10月10日(日) 開館記念日 10月29日(金) 後期初日  
入館日 10月30日(土)・10月31日(日) 東北文化の日 11月3日(水祝) 文化の日

明治36(1903)年に生まれ、一閃地域の文化や観光振興に尽力した菅原清蔵(1980年没)。彼は、柳宗悦の提唱した民藝運動に共鳴し、その活動に参加しました。そして、自らも積極的に民藝品を収集し、柳を囲む多くの人々とも交流を持ちました。その一人が棟方志功(1903～75)です。本展では、菅原が棟方から直接贈られたという作品や書簡などを紹介するとともに、この機に、「世界のMunakata」として今も多くの人々に愛され続けている棟方志功の作品を数多く展覧いたします。

## 関連行事

【講演会】「棟方志功・東北への想い」 無料入館日

●10月10日(日) 13:30～15:10

●講師/石井頼子氏(棟方志功研究家・棟方志功令孫)

●定員/未定 50名

参加料無料(要申込、9月1日(水)から電話にて受付開始)

スペシャルギャラリートーク 無料入館日

企画展会場で、作品を前にして、石井氏のお話を聞きます。

●10月10日(日) 15:30～16:00

●講師/石井頼子氏(棟方志功研究家・棟方志功令孫)

参加料無料(申込不要・ただし状況により人数制限や短縮の可能性があります。)

棟方志功令孫 石井頼子さんと楽しむ茶話会

棟方愛蔵の茶碗や、棟方が自ら絵付をした茶碗でお茶をいただきます。席主は令孫の石井頼子さん。一緒に暮らした祖父 志功さんにもつわるお話を聞きながら、楽しい時間を過ごしましょう。

中止

●10月9日(土) 10:30～11:30、13:00～14:00、15:00～16:00

●定員/各回8名

(要申込、9月1日(水)から電話にて受付開始、1回の電話での申込みは2人まで。)

●参加料/1,500円

耳で味わう棟方志功 無料入館日

●11月3日(水祝) 16:30～18:10 閉会後も19:00まで企画展をお楽しみください

第1部 「講談で味わう棟方志功」

アマチュア講談師 地伏亭金目氏

第2部 「音楽と朗読で味わう棟方志功」

よまえまカルテットのみなさん、フリーアナウンサー 河合純子氏

●定員/未定 50名

参加料無料(要申込、9月1日(水)から電話にて受付開始)

夜間開館 11月3日は19:00まで無料開館 博物館正面をライトアップします

ギャラリートーク

各40分程度、ただし状況により人数制限や短縮の可能性があります。

9月26日(日) 11:00～、14:00～ 10月31日(日) 15:10～

11月3日(水祝) 18:20～ 11月6日(土) 11:00～、14:00～

その他関連行事 詳細は内側をご覧ください

館長講座③

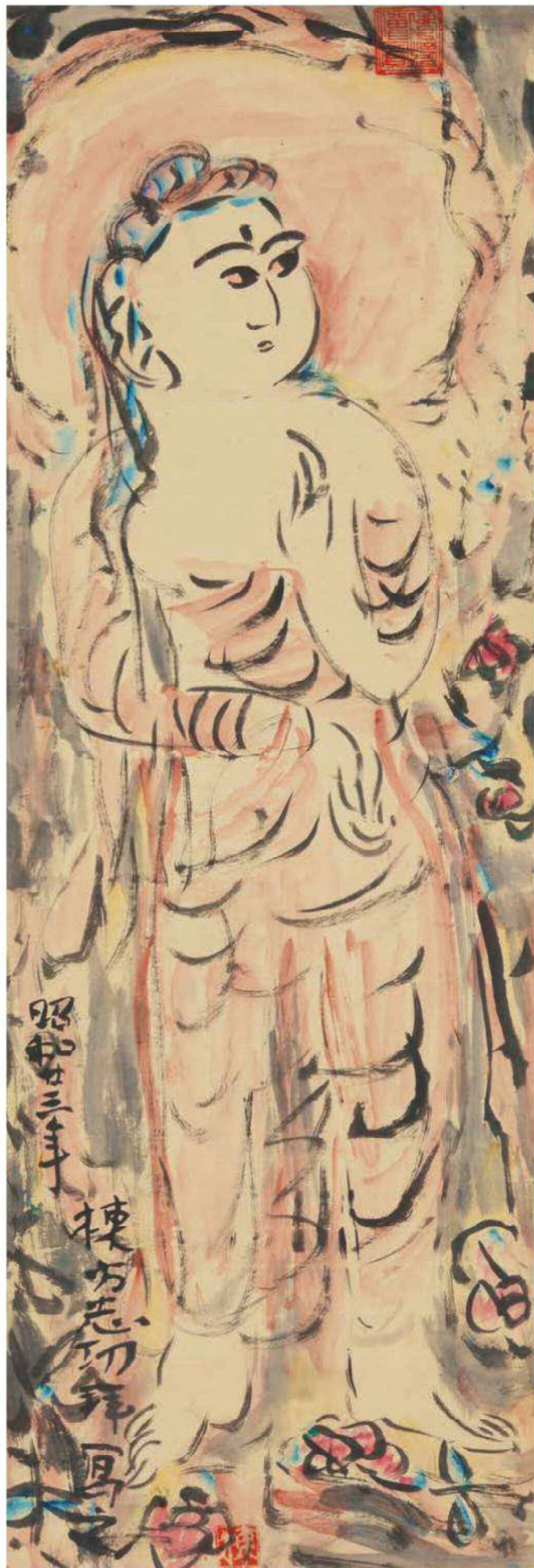
「東北風・善知鳥・恐山 -棟方志功の歴史風土-」 10月31日(日)

美術館ツアー 11月13日(土)

博物館でアートを楽しむ

版画を楽しもう ～棟方志功展にちなんで～

11月20日(土)



棟方志功作 倭画「御施無畏観音図(おんせむいかんのんず)」昭和23(1948)年 軸装 個人蔵

## テーマ展

テーマ展  
1

# 江戸時代の世界地図

会期 4月29日(木祝) — 6月13日(日)  
★4月29日(木祝)、5月15日(土)、16日(日)は無料でご覧いただけます。

江戸時代の世界地図と、当時の日本に伝えられた海外事情を紹介。人々の交流が制限されている今、鎖国下の日本で描かれた世界情報と国土の姿を紹介します。



地球図

### 【関連行事】

- 博物館くイズ 地球図  
日 時/5月1日(土) — 5日(水祝)  
テーマ展を見ながらクイズを解こう!! 正解者には記念品をさしあげます。  
参加料/無料
- 展示解説会  
日 時/5月30日(日) 10:30~、15:10~  
6月12日(土) 10:30~、13:30~  
各40分程度、ただし状況により人数制限や短縮の可能性があります。

テーマ展  
2

# 幕末明治を支えた大槻三代 玄沢・磐溪・文彦

— 館蔵資料から — (仮題)  
会期 2022年1月15日(土) — 3月6日(日)  
★1月15日(土)は無料でご覧いただけます。

幕末から明治にわたる急激な時代の流れを、蘭学、漢学、国語というそれぞれの側面から支えた大槻家三代の足跡を、収蔵資料から紹介します。

### 【関連行事】

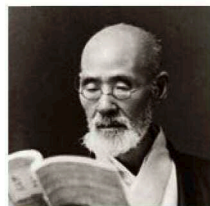
- 講演会 スクラップブック  
「大槻磐溪の貼り交ぜ帳「塵積成山」の魅力」  
日 時/2月26日(土) 13:30~15:00  
講 師/岡部幹彦氏  
(元文化庁主任文化財調査官 公益財団法人江川文理庫)
- 展示解説会  
日 時/1月16日(日) 11:00~、13:30~  
2月6日(日) 11:00~、13:30~  
各40分程度、ただし状況により人数制限や短縮の可能性があります。



大槻玄沢



大槻磐溪



大槻文彦

SPRING  
EXHIBITION

## ほうおう 鳳凰、舞う。

会期 2022年3月19日(土) — 4月10日(日)  
★3月19日(土)は無料でご覧いただけます。



佐藤紫煙「鳳凰図屏風」(部分)

一関に生まれ東京で活躍した日本画家佐藤紫煙が大正9(1920)年に描いた「鳳凰図屏風」(絹本着色、六曲一双)を初公開します。  
描かれてから100年以上を経てもなお鮮やかな色彩は圧巻!  
この屏風の制作当時に撮影された写真や、原寸大の下図も展示します。

## 講座

### 館長講座

- ①「林子平『三国通覧図説』の世界観—蝦夷・琉球・朝鮮—」  
5月30日(日) 13:30~15:00
- ②「菅江真澄のみちのく憧憬—磐井の人々との交流—」  
7月18日(日) 13:30~15:00
- ③「東北風・善知鳥・恐山—棟方志功の歴史風土—」  
10月31日(日) 13:30~15:00  
講師/菊池勇夫(当館館長)  
定員/各回50名(要申込) 参加料/無料



### 骨寺村荘園遺跡村落調査研究事業 講座「骨寺大学」



一関市博物館では、大学等の研究者と連携して骨寺村荘園遺跡の多角的な調査研究を実施しています。これらの成果を広く公開するため、連続講座を実施します。全6回。  
定 員/36名(要申込)  
参加料/300円(初回のみ)

- ① 5月23日(日) 13:30~15:00  
「中尊寺境内としての骨寺村」 講師/当館骨寺村荘園遺跡専門員
- ② 6月6日(日) 13:00~17:00  
「骨寺村絵図の田んぼを歩く(現地見学)」 講師/広田純一氏(岩手大学名誉教授)
- ③ 7月31日(土) 13:30~15:00  
「骨寺村の館と宗教」 講師/菅田慶信氏(岩手県立大学盛岡短期大学部名誉教授)
- ④ 9月25日(土) 13:30~15:00  
「駒形根の山麓に勧請された若御子社群について」 講師/入間田宣夫氏(東北大学名誉教授)
- ⑤ 10月24日(日) 13:30~15:00  
「本寺の疫病退散信仰—本寺佐藤家文書のお札を中心に—」 講師/竹原万雄氏(東北芸術工科大学准教授)
- ⑥ 11月21日(日) 13:30~15:00  
「相原友直の地域史研究—骨寺を中心に—」 講師/菊池勇夫(当館館長)

### 和算講座 入門編

和算の基本や歴史についてわかりやすく解説します。

- ①「和算家の暦学と天文学」  
7月24日(土) 13:30~15:00  
講 師/菅原 通氏(岩手県和算研究会会長)
- ②「和算書と算額の読み方—和算用語を中心に—」  
8月21日(土) 13:30~15:00  
講 師/千葉秀昭氏(岩手県和算研究会)
- ③「度量衡の話」  
9月18日(土) 13:30~15:00  
講 師/当館学芸員  
定 員/各回18名(要申込)  
参加料/無料



勘者御伽草紙

### 和算講座 研究編

一関出身の和算家千葉胤秀が編集した『算法新書』を通して和算を学ぶ連続講座です。

- ①5/29(土) ②6/26(土) ③7/24(土)
- ④8/21(土) ⑤9/18(土) ⑥10/30(土)
- ⑦11/27(土) ⑧12/11(土)
- 10:30~12:00  
講 師/岩手県和算研究会  
定 員/18名(要申込)  
参加料/300円(初回のみ)



算法新書

### 古文書初心者講座

はじめて古文書を学ぶ人を対象に江戸時代の古文書を教材としてくずし字や古文書の基礎知識を学ぶ連続講座です。

- ①6/13(土) ②6/27(日) ③7/11(日)
- 13:30~14:30  
講 師/当館学芸員  
定 員/18名(要申込・初心者に限ります)  
参加料/300円(初回のみ)

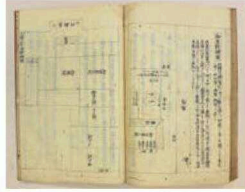


松島往来

## 古文書講座 一浅野内匠頭身柄預り一件

当館所蔵の一関藩主田村家の古文書から、元禄14年に江戸城松の廊下刃傷事件を起こした浅野内匠頭の身柄を預かり切腹させるまでの一関藩の動きを読み取ります。連続講座です。

①7/25②8/8③8/22④9/5⑤  
午前の部10:00~11:30  
午後の部13:30~15:00 のいずれかにお申込みください。  
講師/当館学芸員  
定員/各部18名(要申込)  
参加料/300円(初回のみ)



御家御年代記

## 磐井の道・中世の道

中世道路研究の最新の研究成果をもとに、磐井郡に残る古道から、中世の地域社会に迫る連続講座です。

①「古道を問い直す—現実と虚像のはざままで—」  
7月22日(木祝) 13:30~15:00  
②「中世の幹線道路を探る」  
8月29日③ 13:30~15:00  
③「在地の道・幕府の道」  
9月26日④ 13:30~15:00  
講師/当館骨寺村荘園遺跡専門員  
定員/18名(要申込) 参加料/300円(初回のみ)



## 吾妻鏡から奥州合戦を読む

吾妻鏡から奥州合戦の様相を探り磐井の歴史の一端にせまる連続講座です。

①9/19②10/17③11/14④  
④12/12⑤ 13:30~15:00  
講師/当館学芸員  
定員/18名(要申込)  
参加料/300円(初回のみ)



吾妻鏡

## 体験学習

### はくぶつかんこどもくらぶ

当館の展示テーマにちなむ体験学習。親子で楽しもう。

#### ①オリジナルエコバッグをつくらう

日時/8月6日①、7日②  
①10:00~10:30 ②11:00~11:30  
③13:30~14:00 ④14:30~15:00  
ご希望の日時にお申込みください。  
持ち物/なし。汚れてもよい服装でお越しください。



定員/各回10名程度(要申込) 参加料/100円(材料費)

#### ②江戸時代のうつつ絵をつくらう

日時/1月10日(月祝)  
①10:00~10:30 ②11:00~11:30  
③13:30~14:00 ④14:30~15:00  
ご希望の時間にお申込みください。  
持ち物/なし。汚れてもよい服装でお越しください。



定員/各回10名程度(要申込) 参加料/50円(材料費)

## ご利用案内

常設展示:「一関のあゆみ」「舞草刀と刀剣」「大槻玄沢と蘭学」「大槻文彦と言海」「一関と和算」

### ◆入館料

区分	料金	団体(20人以上)
小学生・中学生	無料	無料
高校生・大学生	200円	1人につき160円
一般	300円	1人につき240円

※市内65歳以上の方と障がい者・介護者の方は、入館料が免除されます。

### ◆共通入場券

有効期間	料金	対象施設
1年間	1,000円	一関市博物館 芦東山記念館 石と賢治のミュージアム 大籠キリシタン殉教公園
10日間	500円	

開館時間 9:00~17:00(ただし、入館は16:30まで)

無料入館日 企画展(前期・後期)、特別展、テーマ展の初日、国際博物館の日 5月15日④、16日⑤、開館記念日 10月10日⑥、東北文化の日 10月30日④、31日⑤、文化の日 11月3日(木祝)は、無料で入館いただけます。

休館日 毎週月曜日(祝日・休日の時は翌日)、企画展準備等のための休館日 9月14日⑦~9月17日⑧、10月26日⑨~10月28日⑩、12月7日⑪~8日⑫、資料整理のための休館日 12月18日⑬~12月28日⑭、年末年始 12月29日⑮~1月3日⑯

交通案内 ■自動車 一関ICより西へ約7分(5km)

■JR東北新幹線 一関駅より車で約17分(9km)

※一関駅路線バスで約20分(厳美溪バス停下車徒歩7分)

## あなたも刀鍛冶修業



ワイゴや金敷、金槌など刀鍛冶の道具を使って、五寸釘からペーパーナイフを作ります。(火花が散りますので、作業がしやすい服装でおいでください)

日時/10月16日④ 13:00~16:00  
講師/早坂政義氏(刀匠)  
定員/小学5年生以上12名(要申込)  
参加料/200円

## 博物館でアートを楽しむ 版画を楽しもう~棟方志功展にちなんで~

博物館に親しんでいただくために美術体験を楽しんでもらおうという催しです。棟方志功展にちなんで、板を彫って作る版画に挑戦します。いわい美術振興協会会員を講師に迎えます。



日時/11月20日④  
午前の部 9:00~12:00  
午後の部 13:00~16:00  
定員/小学4年生以上、各回15名  
参加料/300円

## 和算に挑戦

日本の数学・和算の問題を解いてみよう。初級から上級問題まで、解答を募集します。



日時/12月1日⑥に問題と応募要領を発表、郵送で解答を受け付けます。  
締め切り/1月20日⑦消印有効  
定員/どなたでも、応募者には3月末日までに解答集をお送りします。

### ◆「和算に挑戦」20周年記念イベント及び表彰式

日時/3月13日⑧ 13:00~15:30

記念講演「和算を現代に生かす」(仮題)

講師/鳴海 風氏(作家) 定員/50名(要申込) 参加料/無料

## ツアー

### 美術館ツアー

当館企画展「棟方志功展」を鑑賞後、事前学習をしてから、企画展「本城直季展」を開催中の岩手県立美術館へ向かいます。

児童・生徒の参加も歓迎です。小学生以下は保護者の付き添いをお願いします。



日時/11月13日④ 9:00~17:30

レクチャー/当館学芸員

定員/30名(要申込、9月1日⑥から電話にて受付開始)

集合・解散/一関市博物館 参加料/未定(参加者に後日連絡)

※博物館~岩手県立美術館往復の交通費は主催者負担

このマークは小学生参加可能な行事です。

※講演会や体験学習などの申込みは、特に記載のない場合は、5月1日④から随時電話にて受け付けます。(TEL 0191-29-3180)

※その他、行事に関する詳細は博物館へお問い合わせください。

この「年間行事案内」に対するお問い合わせ、参加申込みは、

一関市博物館 〒021-0101 岩手県一関市厳美町字沖野々215番地1 TEL 0191-29-3180 FAX 0191-33-4006

<https://www.museum.city.ichinoseki.iwate.jp>

一関市博物館 検索

新型コロナウイルス感染症への対応等により、変更となる可能性があります。最新の情報は、当館ホームページまたはお電話にてご確認ください。